

平成30年 6月15日

小田原市 みどり公園課

ご質問に対する回答

平成30年度久野霊園合葬式墓地調査・基本設計業務について提出された質問と回答は、次のとおりです。

番号	仕様書等のページ	質問内容	回答
1	説明書 5(1)①エ 管理運営方針 5(2) 管理運営方針 6(1)	骨壺収蔵数は「一定期間」(20年想定) 600体と解してよろしいでしょうか。 収容能力 1000体は、合同埋葬場所 1000体、あるいは骨壺安置 600体 + 合同埋葬 400体と解しますか。	プロポーザルの企画提案書を作成に当たっては、骨壺収蔵数は1000体とし、20年経過後に、合同埋葬場所へ埋葬するものとします。
2	仕様書(5)② 説明書 5(1)①エ	骨壺安置場所は収蔵棚と解してよろしいでしょうか。あるいは納骨壇(個別祭壇箱)と考えますか。	収蔵棚としてください。
3		候補地の形状、高低差を現す敷地概要資料があればご提示ください。	別紙のとおりです。
4	プロポーザル説明書(2. 応募参加資格)	(4)の構造設計、電気設備、機械設備の担当技術者は協力事務所としての参加は可能でしょうか。	各業務分野を担当する技術者は、協力事務所の参加で可能です。
5	プロポーザル説明書 5(1)①エ	事業費は工事費のことを指すのでしょうか。監理、実施設計は含まれますか。	合葬式墓地を整備するための工事費及び装備や備品等の費用で、監理や実施設計は含みません。
6	プロポーザル説明書 5(1)②	概算事業費見積書とは本業務委託の費用のことでしょうか。	5の内訳がわかる見積書です。
7	2 ページ	(3)測量 ・測量に必要な基準点は公共基準点を用いるのか、仮 BM で良いかお示しください。公共基準点を採用する場合、近傍の基準点をご提示ください。 (4)地質調査 ・建築設計に必要な地盤情報は原則として建築主(発注者)から提供いただく情報ですが、本仕様書で想定する地盤調査(告示 1113号)の適用範囲をご提示ください。	公共基準点は使用せず、任意座標とします。 ボーリング調査(12m3箇所)、標準貫入試験(3箇所)、土質試験(各種)、平板載荷試験(3箇所)。その他孔内水平載荷試験(3箇所)の実施を想定しています。

<p>添付資料 小田原市久野霊園 の墓地の管理運営 方針</p>	<p>(5)基本設計</p> <p>墓地需要の推計と合葬式墓地の規模について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・墓地需要数の推計によると、「今後20年以内に夫婦等2組まで骨壺で保管すると590体」と推計されています。 ・一定期間、骨壺で遺骨を保管する「納骨室」を設置する場合、保管体数をご提示ください。 ・「合葬式墓地」の収容能力1千体は、東京都で採用している「樹木葬」のように、遺骨を返還しない形式と理解してよろしいでしょうか。 	<p>企画提案書では、1000体を収蔵棚に骨壺で保管し、20年経過後に合同埋蔵場所へ移すものとして下さい。</p> <p>遺骨は返還しない形式です。</p>
--	---	--

事務担当

小田原市荻窪300番地

小田原市建設部みどり公園課計画緑政係

担当：吉川

電話：0465-33-1584

FAX：0465-33-1565

E-mail：koen@city.odawara.kanagawa.jp

久野霊園合葬式墓地候補地現況図 縮尺 1:500

